



ワンヘルス推進宣言

人類の長い歴史の中で近年、新興感染症の発生が大きな問題となっており、その多くが人と動物の共通感染症、「人獣共通感染症」であると考えられています。このような感染症の発生の背景には、人類の産業活動に伴い土地利用の変化や森林伐採など、自然環境の大きな改変や破壊がありました。その結果として、人は自然界との適正な関係を保つことが難しくなっています。

自然界において、人の健康・動物の健康・環境の健康は独立したものでなく、相互に密接につながっています。これらの関係をひとつと捉えて健全性を維持することが「ワンヘルス」の理念です。

そこで群馬県獣医師会は、動物の健康管理をとおして、人の健康、環境の健康（健全性）を守り、持続的に社会を維持し、次世代に継承していくため、次の取り組みを行い、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

- 1 ワンヘルスの6つの課題「人と動物の共通感染症対策」「薬剤耐性菌対策」「環境保護」「人と動物の共生社会づくり」「健康づくり」「環境と人と動物のより良き関係づくり」に関する事業について積極的に取り組む。
- 2 他団体との相互交流を促進し、ワンヘルスの実践に協力して取り組み、県民へのワンヘルスの周知に努める。

令和6年6月2日

公益社団法人 群馬県獣医師会

会長 桑原保光